



平成27年8月14日

19時45分現在

九州地方整備局 大隅河川国道事務所

件名	国道220号深港橋の仮橋を国内最大級の大型クレーンを使って架設します。
----	-------------------------------------

たるみずしふたがわ ふかみなと

垂水市二川・深港川において、土石流が発生した場合でもできる限り安全な通行を確保するため、現在、仮橋(迂回路)の設置作業を進めていますが、8月16日(日)13:00から仮橋を支える重要な部分となる「主構」(別添資料の下段○囲みの部分です)と呼ばれる部材を国内最大級の大型クレーン(50t)により設置する予定ですのでお知らせします。

【仮橋(迂回路)の概要】

対策内容：現在の深港橋の下流に仮橋を設置。

迂回路の諸元：車道 2車線、歩道

仮橋の幅員構成：車道2.75m(1車線あたり)、歩道1.5m

※現地での取材は、監督員の指示に従い安全な場所で行ってください。(必ずヘルメットを着用願います。)

また、悪天候の場合は作業を中断又は延期する場合があります。

問い合わせ先	九州地方整備局 大隅河川国道事務所 技術副所長(道路) <small>すずき</small> 鈴木 昭人 電話 0994-65-2541 (内線 598) FAX 0994-65-4216
--------	--

国土交通省による国道220号深港橋の安全な通行に関する対策

【国道220号深港橋の仮橋設置工事】



「主構」
組立てヤードにて組立てられた長さ約40mの主構をクレーンで架設します。

